

## 主な指標の説明

指標	概要	測定人数及び回答率
健康リテラシーの高い従業員の割合	毎年、2月、8月に従業員を対象にアンケート(約50問)を実施しています。その中で運動、食事、睡眠、嗜好物(喫煙、飲酒)、ストレス、健康診断の12項目に関して必要な知識をもったうえで行動できているかを問い、健康リテラシーの高い従業員が判定しています。	2023年2月 5,130名中4,451名回答(86.8%)
アブゼンティーズム(休業件数千人率) フィジカル メンタル	在籍労働者1000人当たりの1年間の疾病休業件数となります。疾病休業件数は長期欠勤者(私傷病で連続5営業日以上)をフィジカル、メンタルで分け、算出しています。	2023年3月 3,742名
プレゼンティーズム	毎年、2月、8月に従業員を対象にアンケート(約50問)を実施しています。その中で「身体の不調がない時の実力を100とする、仕事における現在の実力はどれくらいか」を評価指標としています。	2023年3月 5,130名中4,451名回答(86.8%)
ワーク・エンゲージメント	毎年、定期的に従業員を対象にアンケート(約60問)を実施しています。その中で職務、自己成長、健康、支援、人間関係、承認、チャレンジに関する14項目に関して5段階の評価を行い、各項目100点満点の平均点をワーク・エンゲージメントの評価指標としています。	2022年12月 3,465名中2,947名回答(85.1%)